



【特集】

## 技

### 雨風ふせぐショールームの増築

ホンダの販路統合を機に、お客様の「ご満足を目指して」

#### 飛び込み訪問から来店営業へ

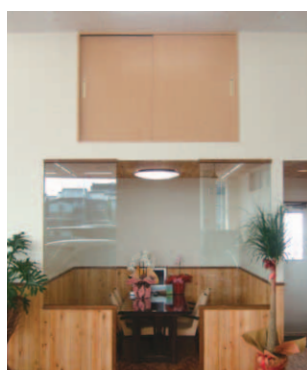
自動車販売において、昔前は、営業マンが飛び込みで訪問し商談を開始するスタイルが主流であった。しかし、訪問に寛容ではないプライベート意識が高まり、また商品の風合いや使用感を確かめることへの要望が増えていることを受け、各販売店はショールームに力を注いでいる。

富山県高岡市の(株)ホンダウェルカム高岡は、県内に3つのショールームを有している。そのうち国道8号線沿いにある旧ホンダプリモインストアには、屋外の展示場があった。2月には、春からの新生活に備えた多くの来場者で賑わいを見せていたが、北陸の冬は天候



▲増築前 赤いイメージのホンダプリモの看板があがっていた。

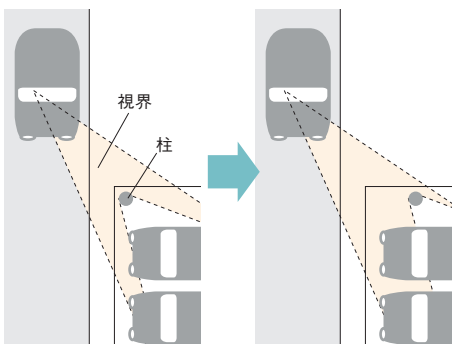
▲増築後 右側が増築部分。外壁は白色で統一された。



▲収納は上部にある。



▲全面ガラス張り。柱は隅にない。



▲【図1】柱を下げると、運転手の死角になる位置が変わり、最前列の車が見やすくなる。



▲車椅子用トイレ

(技ネット)

「限られたスペースをどう有効活用するか、予算を抑え、ショールームとしての魅力を高めるにはどうすれば良いか」と試行錯誤しながら設計しました。」と担当者はふり返った。

#### 新装開店

工事

たいものだ。

#### 細かな工夫で魅力ある施設へ

新しい施設にはホンダの全車種が展示されるとあって、建物はできるだけ広くとることが求められた。デッドスペース(使われない部分)が生じないように、土地の形に合わせて建物は設計された。直角の部分が1つしかない、いびつな形をしている。収納は、高所に設置され多

#### 多くの車を展示できる

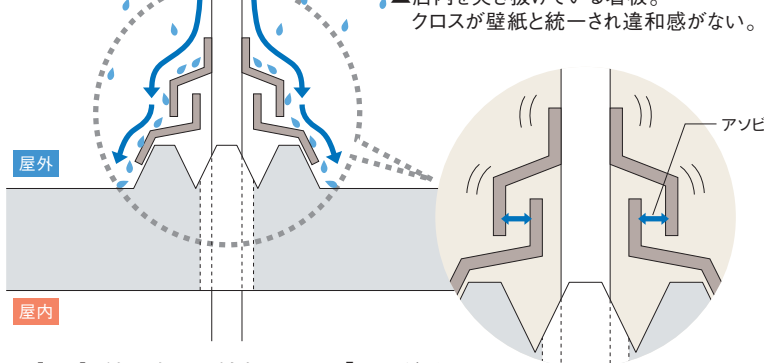
また、4隅に配置される柱のうち、通り面に面した2本は少し奥へ下げられた。死角を最小限に抑えるためだ(図1参照)。ガラスの下まで基礎を固め、車の通過による振動に耐えられる構造になっている。

#### 「ホンダカーズ高岡 インター店」

期待通りの仕上がりです。いろいろ無理難題を言いましたが、しっかりと対応してくれて、ありがとうございます。



▲店内を突き抜けている看板。クロスが壁紙と統一され違和感がない。



▲【図2】看板の揺れに対応できる「アンソビ」があり、水の浸入を防ぐ構造になっている。

#### 今月のオーナー訪問



株式会社 ホンダウェルカム高岡  
代表取締役 濱野 正治さん



技のリフォーム

イワサ ミセマス

0120-183-304

住所/高岡市北島296(国道8号線沿い)  
電話/0120-406030  
HP/http://dealer.honda.co.jp/hondacars-takaoka/  
営業時間/午前9時~午後7時